

**今後生で観戦してみたいスポーツは1位が「野球」、2位が「ラグビー」。**  
**2020年に最も応援したいスポーツ選手は羽生 結弦（フィギュアスケート）がトップ**  
 - スポーツに関する調査 -

URL: <https://inight.rakuten.co.jp/report/20200313>

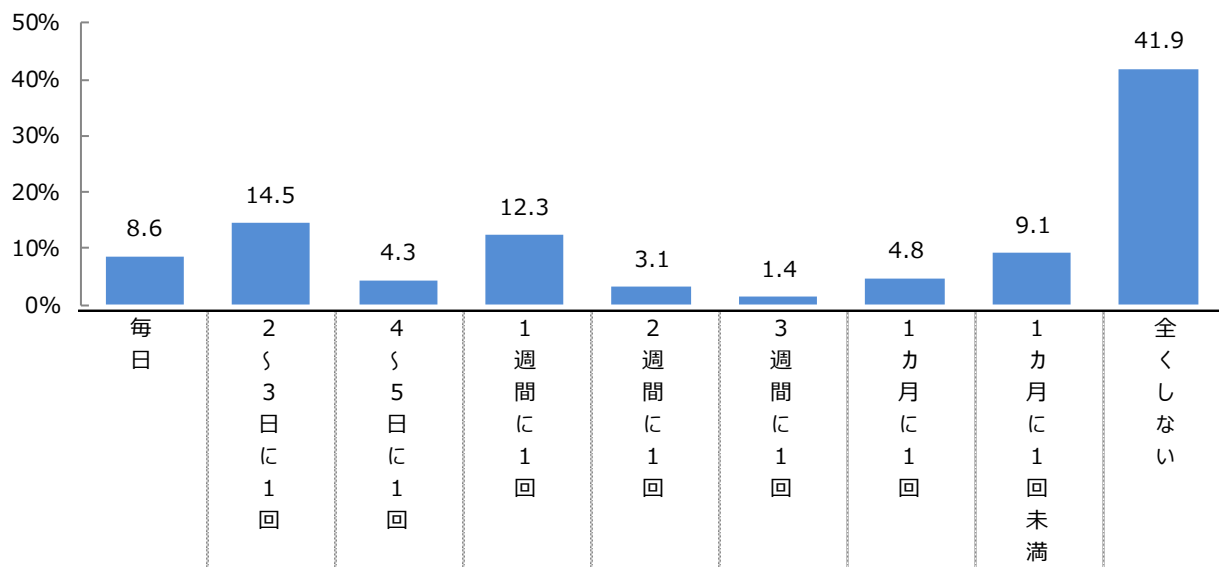
楽天インサイト株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：渡邊 秀文、以下「楽天インサイト」）は、「スポーツに関する調査」をインターネットで実施しました。今回の調査は、2020年2月7日（金）と2月8日（土）の2日間、楽天インサイトに登録しているモニター（約220万人）の中から、全国の20代から60代の男女1,000人を対象に行いました。

■ □ 調査結果 □ ■

■ **定期的な運動またはスポーツをしていない人が約半数**

定期的な運動またはスポーツをしているかを聞いたところ、「全くしない」（41.9%）もしくは「1カ月に1回未満」（9.1%）と回答した人の合計が51.0%となった。一方、「毎日」と回答した人は1割未満だった。

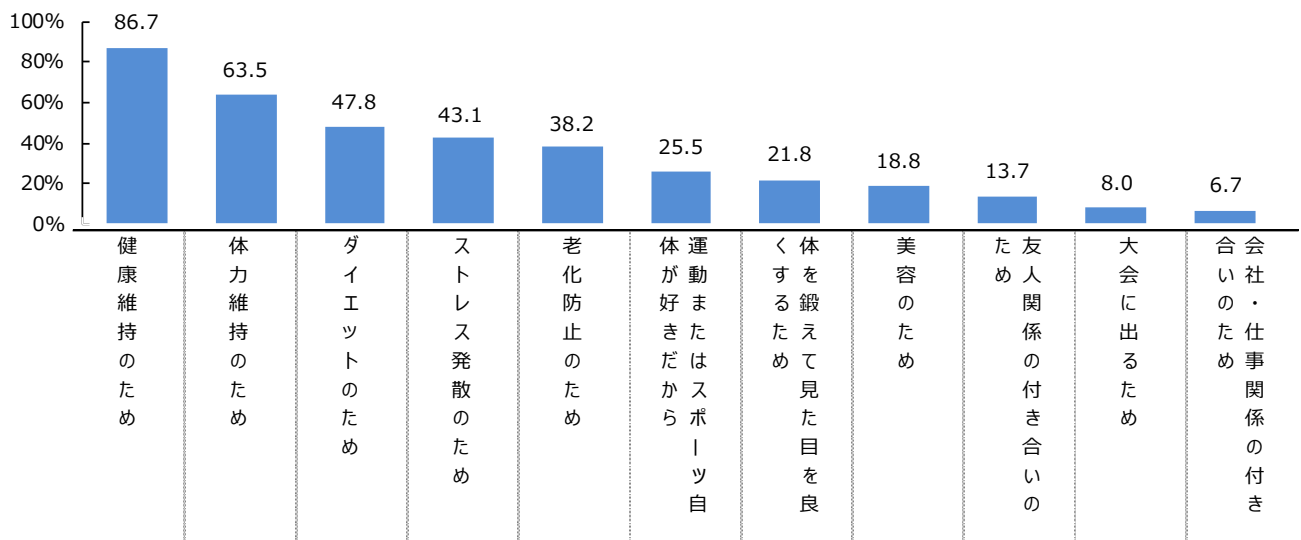
◇ **定期的に運動またはスポーツをしますか**（n=1,000：全員回答）単一選択 単位：%



■定期的に運動またはスポーツをする理由のトップ3は「健康維持」、「体力維持」、「ダイエット」

1カ月に1回以上、運動またはスポーツをする人にその理由（複数回答）を聞いたところ、「健康維持のため」（86.7%）と回答した人が最も多く、次いで「体力維持のため」（63.5%）、「ダイエットのため」（47.8%）となった。

◇定期的に運動またはスポーツをする理由（n=490：1カ月に1回以上運動またはスポーツをする人）複数選択 単位：%



さらに、運動またはスポーツをする理由の中から最もあてはまる理由を1つ（単一回答）聞いたところ、「健康維持のため」（45.7%）と回答した人が最も多く、次いで「ダイエットのため」（12.7%）、「体力維持のため」（11.2%）となった。

性年代別にみると、「健康維持のため」と回答した人は、男性・女性ともに60代（男性60代：58.8%・女性60代：63.9%）が最も多く、「ダイエットのため」と回答した人は男性30代と女性20代（男性30代：24.1%、女性20代：45.5%）が他の性年代を上回る結果となった。また、女性60代では「老化防止のため」（16.4%）が「健康維持のため」の次に回答が多い結果となった。

◇定期的に運動またはスポーツをする1番の理由 (n=490: 1カ月に1回以上運動またはスポーツをする人) 単一選択 単位: %

	(n)	健康維持のため	ダイエットのため	体力維持のため	運動が好きだから	運動またはスポーツ自体が好きなため	ストレス発散のため	体を鍛えて見た目を良くするため	老化防止のため	友人関係の付き合いのため	大会に出るため	会社・仕事関係の付き合いのため	美容のため	その他	特に理由はない
全体	(490)	45.7	12.7	11.2	6.5	6.3	4.7	3.9	2.9	2.2	0.8	0.2	1.0	1.8	
男性 20代	(57)	38.6	10.5	5.3	10.5	10.5	12.3	0.0	3.5	1.8	0.0	1.8	1.8	3.5	
男性 30代	(58)	32.8	24.1	6.9	12.1	6.9	5.2	0.0	1.7	5.2	1.7	0.0	0.0	3.4	
男性 40代	(62)	40.3	11.3	11.3	4.8	9.7	4.8	0.0	6.5	6.5	1.6	0.0	1.6	1.6	
男性 50代	(59)	44.1	5.1	15.3	10.2	8.5	3.4	3.4	3.4	0.0	1.7	0.0	3.4	1.7	
男性 60代	(51)	58.8	3.9	15.7	2.0	5.9	2.0	5.9	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	
女性 20代	(33)	39.4	45.5	3.0	3.0	6.1	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
女性 30代	(27)	33.3	25.9	14.8	7.4	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	3.7	0.0	3.7	3.7	
女性 40代	(49)	51.0	10.2	12.2	4.1	6.1	6.1	2.0	4.1	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	
女性 50代	(33)	48.5	9.1	15.2	9.1	3.0	3.0	9.1	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
女性 60代	(61)	63.9	0.0	13.1	1.6	1.6	1.6	16.4	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

\*全体との差が、■は+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

※全体で降順ソート

※(n=30)以下は参考値

■定期的にしている運動またはスポーツのトップは「ウォーキング」、女性には「ストレッチ」、「ヨガ」が人気

定期的にしている運動またはスポーツを聞いたところ、「ウォーキング」(38.6%)と回答した人が最も多く、次いで「筋力トレーニング」(30.8%)、「ストレッチ」(27.3%)となった。

性年代別にみると、「ウォーキング」と回答した人は、男性・女性ともに60代(男性60代: 54.9%、女性60代: 50.8%)が最も多い一方、60代で「ジョギング/ランニング」(男性60代: 3.9%・女性60代: 9.8%)と回答した人は、男性・女性ともに他の年代を下回る結果となった。また、すべての年代において、「ストレッチ」もしくは「ヨガ/ピラティス」と回答した女性が男性を上回った(注)。

(注) 女性30代は参考値です。

◇定期的に行っている運動またはスポーツ (n=490：月1回以上運動する人) 複数選択 単位：%

	(n)	ウォーキング	筋力トレーニング	ストレッチ	ジョギング／ランニング	自転車／サイクリング	ゴルフ／パターゴルフ	エクササイズ	ヨガ／ピラティス	水泳	ハイキング	テニス	登山	ラジオ体操	サッカー	スキー／スノーボード
全体	(490)	38.6	30.8	27.3	24.7	14.9	11.8	10.6	10.6	9.0	7.3	6.7	6.7	5.9	5.7	5.5
男性 20代	(57)	15.8	38.6	24.6	36.8	15.8	5.3	10.5	1.8	5.3	1.8	7.0	8.8	0.0	14.0	10.5
男性 30代	(58)	37.9	41.4	25.9	39.7	24.1	12.1	5.2	1.7	12.1	3.4	6.9	6.9	6.9	13.8	6.9
男性 40代	(62)	30.6	38.7	24.2	30.6	19.4	16.1	9.7	1.6	11.3	11.3	4.8	9.7	3.2	9.7	6.5
男性 50代	(59)	37.3	13.6	10.2	28.8	8.5	28.8	3.4	0.0	10.2	8.5	10.2	5.1	3.4	6.8	8.5
男性 60代	(51)	54.9	23.5	9.8	3.9	25.5	25.5	3.9	0.0	2.0	15.7	5.9	9.8	2.0	0.0	0.0
女性 20代	(33)	45.5	39.4	36.4	30.3	12.1	3.0	15.2	30.3	9.1	3.0	6.1	0.0	9.1	6.1	3.0
女性 30代	(27)	44.4	37.0	51.9	29.6	25.9	0.0	25.9	25.9	11.1	11.1	7.4	14.8	7.4	0.0	7.4
女性 40代	(49)	32.7	24.5	30.6	22.4	4.1	4.1	16.3	28.6	8.2	4.1	4.1	2.0	4.1	0.0	6.1
女性 50代	(33)	45.5	12.1	42.4	12.1	9.1	3.0	9.1	18.2	9.1	3.0	3.0	3.0	12.1	0.0	0.0
女性 60代	(61)	50.8	36.1	39.3	9.8	6.6	6.6	16.4	19.7	11.5	9.8	9.8	6.6	14.8	0.0	3.3

\*全体との差が、■は+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

※全体で降順ソート

※上位15項目まで表示

※(n=30)以下は参考値

定期的に行っている運動またはスポーツをする1番の理由ごとに、行っている運動またはスポーツの種類をみると、「健康維持のため」、「ダイエットのため」、「体力維持のため」、「ストレス発散のため」と回答した人が最も多く行っているスポーツは「ウォーキング」(それぞれ41.9%、44.4%、42.4%、36.0%)だった。また、「ダイエットのため」と回答した人では「ストレッチ」(38.9%)という結果となった。他方、「運動またはスポーツ自体が好きだから」と回答した人においては「ジョギング／ランニング」(36.0%)、「ゴルフ」(17.6%)「テニス」(17.6%)「サッカー」(12.8%)を実施する人の割合が、上位5位の全体傾向を上回る結果になった。

◇【理由別】定期的に行っている運動またはスポーツ（n=490：1カ月に1回以上運動またはスポーツをする人）複数選択 単位：%

	(n)	ウォーキング	筋力トレーニング	ストレッチ	ランニング	ジョギング	自転車/サイクリング	ゴルフ/パターゴルフ	エクササイズ	ヨガ/ピラティス	水泳	ハイキング	テニス	登山	ラジオ体操	サッカー	スキー/スノーボード
全体	(490)	38.6	30.8	27.3	24.7	14.9	11.8	10.6	10.6	9.0	7.3	6.7	6.7	5.9	5.7	5.5	
運動をする一番の理由	健康維持のため	(224)	41.9	32.7	30.1	25.6	15.8	11.1	12.0	11.5	9.4	7.8	6.6	7.1	6.4	5.4	5.6
	ダイエットのため	(62)	44.4	40.2	38.9	29.9	17.1	9.4	14.1	13.2	8.1	6.8	6.4	7.3	8.1	6.8	3.8
	体力維持のため	(55)	42.4	37.0	32.2	29.6	17.0	12.5	11.6	11.3	10.6	9.3	7.7	8.7	7.4	5.1	6.4
	運動またはスポーツ自体が好きだから	(32)	26.4	32.8	26.4	36.0	13.6	17.6	8.8	12.0	8.8	4.0	17.6	10.4	4.0	12.8	8.8
	ストレス発散のため	(31)	36.0	31.8	33.2	31.3	20.9	16.1	13.3	13.7	11.4	8.5	8.5	8.1	5.2	5.7	6.6
	体を鍛えて見た目を良くするため	(23)	30.8	57.9	43.0	43.0	27.1	13.1	15.0	10.3	15.0	6.5	11.2	11.2	3.7	12.1	8.4
	老化防止のため	(19)	50.8	35.8	34.2	23.5	16.0	12.3	15.0	12.8	10.2	10.7	7.5	7.5	11.8	5.3	3.7
	友人関係の付き合いのため	(14)	20.9	26.9	26.9	25.4	16.4	34.3	10.4	7.5	13.4	6.0	16.4	7.5	7.5	14.9	11.9
	大会に出るため	(11)	17.9	38.5	20.5	56.4	17.9	15.4	7.7	7.7	15.4	5.1	15.4	10.3	7.7	20.5	7.7
	会社・仕事関係の付き合いのため	(4)	27.3	30.3	30.3	36.4	27.3	27.3	12.1	9.1	15.2	9.1	21.2	15.2	15.2	30.3	9.1
美容のため	(1)	39.1	44.6	48.9	25.0	17.4	2.2	27.2	27.2	12.0	7.6	7.6	7.6	8.7	6.5	4.3	

\*全体との差が、■は+10ポイント以上、■は+5ポイント以上、■は-10ポイント以下、■は-5ポイント以下

※全体で降順ソート

※上位15項目まで掲載

※(n=30)以下は参考値

■運動またはスポーツにかかる1カ月あたりの平均予算は6,683円

運動またはスポーツにかかる1カ月あたりの予算を聞いたところ、平均は6,683円となった。運動またはスポーツをしている1番の理由ごとに見ると、「ストレス発散のため」と回答している人の平均予算が16,145円と最も高く、次いで「運動またはスポーツ自体が好きだから」(11,781円)、「健康維持のため」(5,415円)となった。

◇【理由別】運動またはスポーツにかかる1カ月あたりの予算

(運動またはスポーツをする1番の理由が「健康維持」、「ダイエット」、「体力維持」、「運動またはスポーツ自体が好き」、「ストレス発散」の人) 単一選択 単位：%

	(n)	金額別 (%)								平均金額
		0円	1円以上～ 3,000円未 満	3,000円以 上～5,000 円未満	5,000円以 上～10,000 円未満	10,000円以 上～20,000 円未満	20,000円以 上～30,000 円未満	30,000円以 上～50,000 円未満	50,000円以 上 ～100,000円 未満	
全体	(490)	23.7	25.3	15.1	19.8	10.2	2.7	2.0	¥6,683	
健康維持のため	(224)	26.8	25.9	15.2	18.8	8.9	2.2		¥5,415	
ダイエットのため	(62)	27.4	29.0	14.5	12.9	11.3	3.2		¥5,129	
体力維持のため	(55)	20.0	23.6	16.4	34.5	5.5			¥4,418	
運動またはスポーツ自 体が好きだから	(32)	15.6	25.0	15.6	12.5	21.9	3.1	3.1	¥11,781	
ストレス発散のため	(31)	6.5	22.6	16.1	19.4	16.1	6.5	6.5	¥16,145	

※2%未満は非表示  
※上位5項目のみ表示

定期的に行っている運動またはスポーツ別に1カ月あたりの平均予算をみると、「ゴルフ/パターゴルフ」をしている人の平均予算が19,336円と最も高く、次いで「水泳」(8,909円)、「エクササイズ」(8,144円)となった。

◇【スポーツ別】運動またはスポーツにかかる1カ月あたりの平均予算

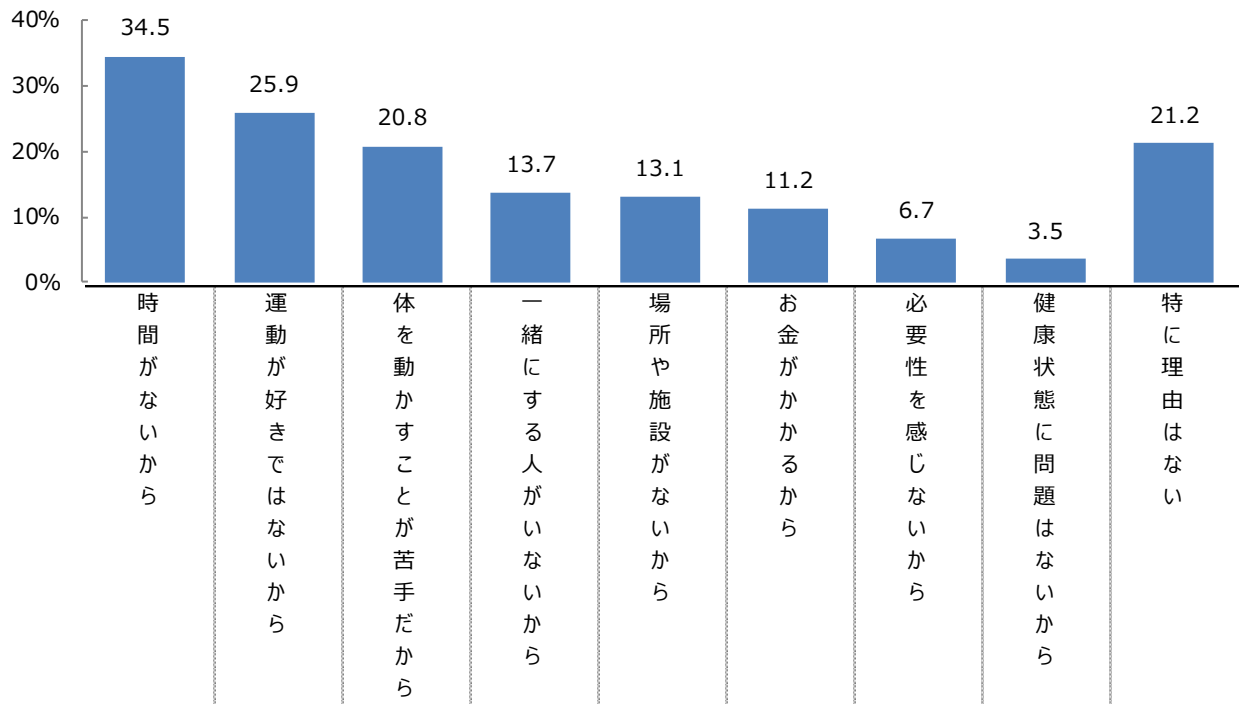
	(n)	平均予算									平均金額		
		0円	1円以上～ 3,000円未 満	3,000円以 上～5,000 円未満	5,000円以 上～10,000 円未満	10,000円以 上～20,000 円未満	20,000円以 上～30,000 円未満	30,000円以 上～50,000 円未満	50,000円以 上 ～100,000円 未満	100,000 円以上		(%)	
全体	(490)	23.7		25.3		15.1		19.8		10.2	2.7	2.0	¥6,683
ウォーキング	(189)	33.3			28.0		11.1		17.5		7.4		¥4,635
筋力トレーニング	(151)	21.9		19.9		15.2		25.8		13.2			¥6,586
ストレッチ	(134)	29.9			23.1		15.7		15.7		11.2		¥6,440
ジョギング/ランニング	(121)	19.0		26.4		17.4		22.3		10.7			¥6,938
自転車/サイクリング	(73)	12.3		39.7		12.3		23.3		6.8	2.7	2.7	¥7,973
ゴルフ/パターゴルフ	(58)	13.8	5.2		25.9		25.9		10.3	10.3	3.4	3.4	¥19,336
エクササイズ	(52)	19.2		13.5		13.5		38.5		9.6		3.8	¥8,144
ヨガ/ピラティス	(52)	13.5		13.5		21.2		40.4		7.7			¥7,827
水泳	(44)	4.5		20.5		20.5		34.1		18.2		2.3	¥8,909
ハイキング	(36)	8.3		36.1			22.2		22.2		5.6	2.8	¥8,097

※2%未満は非表示  
※上位10項目のみ表示

■定期的に運動またはスポーツをしない理由は「時間がないから」が最も多い結果に

定期的に運動またはスポーツをしない人（「全くしない」＋「1カ月に1回未満」）にその理由を聞いたところ、「時間がないから」（34.5%）と回答した人が最も多く、次いで「運動が好きではないから」（25.9%）、「体を動かすことが苦手だから」（20.8%）となった。

◇定期的に運動またはスポーツをしない理由 (n=510 : 「1 カ月に 1 回未満」「全くしない」の人) 複数  
 選択 単位 : %



■子どもが定期的に行っているスポーツのトップは男の子が「サッカー」、女の子が「水泳」

18 歳以下の子どもがいる方に、子どもが定期的に行っているスポーツを聞いたところ、男の子については「サッカー」(30.6%) と回答した人が最も多く、次いで「水泳」(18.4%)、「ジョギング/ランニング」(10.2%)、「バスケットボール」(10.2%) となった。女の子については「水泳」(26.0%) と答えた人が最も多く、次いで「バスケットボール」(15.6%)、「ダンス」(14.3%) となった。

また、子どもが定期的に行っているスポーツとして男の子と女の子に共通しているのは、「水泳」、「ジョギング/ランニング」、「バスケットボール」、「ウォーキング」、「筋力トレーニング」で、それぞれ上位 10 位以内に入った。



### ◇子どもが定期的に行っているスポーツ

(n=98/n=77：同居している18歳以下の子どもが定期的に運動またはスポーツをしている方) 複数選択 単位：%

男子 (n=98)		
1位	サッカー	30.6
2位	水泳	18.4
3位	ジョギング/ランニング	10.2
3位	バスケットボール	10.2
5位	野球	8.2
6位	ウォーキング	7.1
7位	エクササイズ	6.1
7位	筋力トレーニング	6.1
7位	空手	6.1
7位	スキー/スノーボード	6.1

(%)

女子 (n=77)		
1位	水泳	26.0
2位	バスケットボール	15.6
3位	ダンス	14.3
4位	ジョギング/ランニング	10.4
5位	ストレッチ	6.5
5位	バドミントン	6.5
7位	ウォーキング	5.2
7位	筋力トレーニング	5.2
7位	バレーボール	5.2
10位	ラジオ体操	3.9

(%)

※上位10位のみ掲載

### ■子どもにさせたいスポーツは男子と女子ともに「水泳」がトップ

また、18歳以下の子どもがいる方に、子どもにさせたいスポーツを聞いたところ、男子には「水泳」(26.5%)と回答した人が最も多く、次いで「サッカー」(25.0%)、「野球」(15.7%)となった。女子には「水泳」(24.7%)と回答した人が最も多く、次いで「ダンス」(15.2%)、「ジョギング/ランニング」(12.6%)、「ストレッチ」(12.6%)となった。

また、させたいスポーツとして男子と女子に共通しているのは、「水泳」、「スキー/スノーボード」、「ジョギング/ランニング」、「バスケットボール」、「テニス」で、それぞれ10位以内に入った。

### ◇子どもにさせたいスポーツ

(n=204/n=198：同居している18歳以下の子どもがいる方) 複数選択 単位：%

男子 (n=204)		
1位	水泳	26.5
2位	サッカー	25.0
3位	野球	15.7
4位	空手	11.8
5位	スキー/スノーボード	11.3
6位	筋力トレーニング	10.8
7位	ジョギング/ランニング	10.3
8位	フットサル	8.8
8位	バスケットボール	8.8
10位	テニス	7.8

(%)

女子 (n=198)		
1位	水泳	24.7
2位	ダンス	15.2
3位	ジョギング/ランニング	12.6
3位	ストレッチ	12.6
5位	テニス	10.1
5位	スキー/スノーボード	10.1
7位	ウォーキング	8.6
7位	ヨガ/ピラティス	8.6
7位	バスケットボール	8.6
10位	筋力トレーニング	8.1

(%)

※上位10位のみ掲載

**■テレビまたはパブリックビューイングで今まで観戦したことのあるスポーツ、今後観戦してみたいスポーツはともに「野球」がトップ。女性40代・50代・60代では「フィギュアスケート」が人気**

テレビまたはパブリックビューイングで今まで観戦したことのあるスポーツを聞いたところ、「野球」(59.8%)と回答した人が最も多く、次いで「サッカー」(56.7%)、「フィギュアスケート」(50.3%)、「バレーボール」(46.9%)、「水泳」(44.4%)となった。また、今後観戦してみたいスポーツにおいてもトップは「野球」(21.3%)で、次いで「ラグビー」(19.5%)、「フィギュアスケート」(19.1%)、「サッカー」(18.9%)、「テニス」(14.5%)となった。

観戦したことがあるスポーツの1位を性年代別にみると、男性20代・30代は「サッカー」(それぞれ65.9%・60.6%)、男性40代・50代・60代は「野球」(それぞれ67.5%・68.6%・71.4%)、同様に女性20代・30代は「野球」(それぞれ58.4%・53.8%)、そして女性40代・50代・60代は「フィギュアスケート」(それぞれ59.3%・61.4%・60.0%)となった。

他方、今後観戦してみたいスポーツの1位を性年代別にみると、男性20代は「野球」、「サッカー」(それぞれ22.0%)、男性30代は「サッカー」(18.1%)、男性40代・50代・60代は「野球」(それぞれ28.3%・35.3%・33.3%)、同様に女性20代は「野球」(19.5%)、女性30代は「サッカー」(18.7%)、女性40代・50代・60代は「フィギュアスケート」(それぞれ30.5%・24.8%・36.4%)となった。

**◇【テレビ／パブリックビューイング】今まで観戦したことのあるスポーツ・今後観戦してみたいスポーツ**

(n=1,000：全員) 複数選択 単位：%

観戦経験のあるスポーツ【全体】		
1位	野球	59.8
2位	サッカー	56.7
3位	フィギュアスケート	50.3
4位	バレーボール	46.9
5位	水泳	44.4
6位	テニス	44.2
7位	ラグビー	44.0
8位	卓球	38.2
9位	スピードスケート	36.3
10位	スキー／スノーボード	35.6

(%)

今後観戦してみたいスポーツ【全体】		
1位	野球	21.3
2位	ラグビー	19.5
3位	フィギュアスケート	19.1
4位	サッカー	18.9
5位	テニス	14.5
6位	水泳	14.0
7位	バレーボール	12.5
8位	スキー／スノーボード	11.4
9位	卓球	11.3
10位	ボクシング	10.6

(%)

※上位10位のみ掲載

観戦経験のあるスポーツ【性年代別】TOP1		
男性 20代	サッカー	65.9
男性 30代	サッカー	60.6
男性 40代	野球	67.5
男性 50代	野球	68.6
男性 60代	野球	71.4
女性 20代	野球	58.4
女性 30代	野球	53.8
女性 40代	フィギュアスケート	59.3
女性 50代	フィギュアスケート	61.4
女性 60代	フィギュアスケート	60.0

(%)

今後観戦してみたいスポーツ【性年代別】TOP1		
男性 20代	野球／サッカー	22.0
男性 30代	サッカー	18.1
男性 40代	野球	28.3
男性 50代	野球	35.3
男性 60代	野球	33.3
女性 20代	野球	19.5
女性 30代	サッカー	18.7
女性 40代	フィギュアスケート	30.5
女性 50代	フィギュアスケート	24.8
女性 60代	フィギュアスケート	36.4

(%)

※上位1位のみ掲載

**■試合会場などで生観戦をしたことのあるスポーツ、今後してみたいスポーツはともに「野球」がトップ。「ラグビー」、「フィギュアスケート」などを今後観戦してみたい人が観戦経験者を上回る**

試合会場などで生観戦をしたことのあるスポーツを聞いたところ、上位5位は「野球」(45.5%)、「サッカー」(26.3%)、「バスケットボール」(9.7%)、「バレーボール」(8.9%)、「ラグビー」(7.9%)となった。一方、今後観戦してみたいスポーツ上位5位は、「野球」(19.1%)、「ラグビー」(15.3%)、「サッカー」(14.2%)「フィギュアスケート」(10.4%)、「テニス」(8.4%)となった。

性年代別に観戦したことのあるスポーツ1位をみると、男女20代～60代いずれの性年代でも「野球」となった。

他方、今後観戦してみたいスポーツ1位を性年代別にみると、男性20代は「野球」「サッカー」(それぞれ19.5%)、男性30代は「サッカー」(21.3%)、男性40代以上は「野球」(それぞれ30.0%・27.5%・27.6%)、女性20代は「ラグビー」(24.7%)、女性30代は「野球」(17.6%)、女性40代・50代は「フィギュアスケート」(それぞれ17.8%・12.9%)、女性60代は「ラグビー」(19.1%)となった。

◇【生観戦（試合会場など）】今まで観戦したことのあるスポーツ・今後観戦してみたいスポーツ

(n=1,000：全員) 複数選択 単位：%

観戦経験のあるスポーツ【全体】		
1位	野球	45.5
2位	サッカー	26.3
3位	バスケットボール	9.7
4位	バレーボール	8.9
5位	ラグビー	7.9
6位	テニス	5.8
7位	ゴルフ	5.4
8位	水泳	4.6
9位	バレエ	4.4
10位	剣道	4.2

(%)

今後観戦してみたいスポーツ【全体】		
1位	野球	19.1
2位	ラグビー	15.3
3位	サッカー	14.2
4位	フィギュアスケート	10.4
5位	テニス	8.4
6位	バレーボール	7.4
6位	バスケットボール	7.4
8位	水泳	7.0
9位	ボクシング	6.1
10位	ゴルフ	5.4

(%)

※上位10位のみ掲載

観戦経験のあるスポーツ【性年代別】TOP1		
男性 20代	野球	40.2
男性 30代	野球	45.7
男性 40代	野球	60.0
男性 50代	野球	59.8
男性 60代	野球	62.9
女性 20代	野球	35.1
女性 30代	野球	31.9
女性 40代	野球	44.1
女性 50代	野球	37.6
女性 60代	野球	30.9

(%)

今後観戦してみたいスポーツ【性年代別】TOP1		
男性 20代	野球／サッカー	19.5
男性 30代	サッカー	21.3
男性 40代	野球	30.0
男性 50代	野球	27.5
男性 60代	野球	27.6
女性 20代	ラグビー	24.7
女性 30代	野球	17.6
女性 40代	フィギュアスケート	17.8
女性 50代	フィギュアスケート	12.9
女性 60代	ラグビー	19.1

(%)

※上位1位のみ掲載

■2020年に最も応援したいスポーツ選手は羽生 結弦選手（フィギュアスケート）がトップ

2020年に最も応援したいスポーツ選手を聞いたところ（自由回答）、羽生 結弦選手（フィギュアスケート）（14.4%）と回答した人が最も多く、次いで大谷 翔平選手（野球）、桃田 賢斗選手（バドミントン）（それぞれ6.3%）となった。また野球選手では大谷選手のほか、鈴木 誠也選手（9位）、藤浪 晋太郎選手（12位）、佐々木 朗希選手（15位）が上位20位以内にランクインする結果となった。

◇2020年に最も応援したいスポーツ選手 (n=348:応援したいスポーツ選手がいる人) 自由回答 単位:%

2020年に最も応援したいスポーツ選手 (n=348)		
1位	羽生 結弦 (フィギュアスケート)	14.4
2位	大谷 翔平 (野球)	6.3
2位	桃田 賢斗 (バドミントン)	6.3
4位	錦織 圭 (テニス)	5.2
5位	渋野 日向子 (ゴルフ)	4.9
6位	八村 塁 (バスケットボール)	4.6
7位	瀬戸 大也 (水泳)	3.4
8位	大坂 なおみ (テニス)	3.2
9位	宇野 昌磨 (フィギュアスケート)	2.0
9位	鈴木 誠也 (野球)	2.0
9位	久保 建英 (サッカー)	2.0
12位	藤浪 晋太郎 (野球)	1.7
13位	南野 拓実 (サッカー)	1.4
13位	紀平 梨花 (フィギュアスケート)	1.4
15位	佐々木 朗希 (野球)	1.1
15位	張本 智和 (卓球)	1.1
15位	池江 璃花子 (水泳)	1.1
15位	石川 遼 (ゴルフ)	1.1
15位	井上 尚弥 (ボクシング)	1.1
15位	松山 英樹 (ゴルフ)	1.1

※上位20位まで表示 (%)

【調査概要】

調査エリア : 全国  
 調査対象者 : 20歳～69歳 男女  
 回収サンプル数 : 1,000 サンプル  
 調査期間 : 2020年2月7日と2月8日  
 調査実施機関 : 楽天インサイト株式会社

以上